Step1 Outlook Express 6.0 を起動し、[メール送受信]を行う。(古いメールをすべて受信します) Step2 メニューバーの[ツール]から[アカウント]を選択します。

$\overline{\mathcal{N}}$	シール①	メッセージ(<u>M</u>)	ヘルプ(円)	
	送受信(5)		•
	すべて同: フォルダの オフライン	期(Z))同期(N) 用にマーク(L)		
у _	アドレス中 送信者を	長(<u>B</u>) :アドレス帳に追け	Ctrl+Shift+B 加する(<u>D</u>)	
	メッセージ	ルール(<u>R</u>)		2
	Windows Messenger 自分のオンライン状態(Y)		i	*
(7)	アカウント オプション	(<u>A</u>) (<u>O</u>)		

Step3 [インターネットアカウント]画面が表示されますので、**[メール]**タブを選択して設定を変更するアカウントを選び、 **[プロパティ]**ボタンをクリックします。

インターネット アカウント	\$? 🛛
オペて メール ニュー	ス ディレクトリ サービス		3億加(<u>A</u>)
アカウント	種類	接続	削除③
全任意の名称	メール(既定)	使用可能な接続	フロパティ(空) 既定に設定(空) インボート(空 エクスポート(E)
			順番の設定(S)
			<u> 閉じる</u>

Step4 [プロパティ]画面が表示されますので、 **[サーバー]**タブを選択し、 **[このサーバーは認証が必要]**にチェックを入れて**[設定]**ボタンをクリックします。

受信メール (POP3)	po.mmm.ne.jp
送信メール (SMTP)	po.mmm.ne.jp
アカウント名	メールアドレスの@より左側の部分
パスワード	登録完了用紙に記載

😪 任意の名称 のプロパティ	? 🛛
全般 サーバー 接続 セ	キュリティ 詳細設定
サーバー情報 ―――	
受信メール サーバーの種業	頁(<u>M</u>): POP3
受信メール (POP3)①:	POPサーバ
送信メール (SMTP)(<u>U</u>):	SMTPサーバ
受信メール サーバー ―	
アカウント名(0):	メールアカウント
パスワード(<u>P</u>):	*****
	✓パスワードを保存する(₩)
しセキュリティで保護された	シパスワード認証でログオンする(<u>S</u>)
送信メール サーバー	
▼このサーバーは認証がす	<u> と要(い)</u> <u> 設定(E)</u>
	OK キャンセル 適用(A)

Step5 [送信メールサーバー] 画面が表示されますので、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する] にチェックを入れて [OK] ボタンをクリックします。

送信メール サーバー	? 🔀
ログオン情報 ●愛信メールサーバーと同じ設定を使用する(U) ● 次のアカウントとパスワードでログオンする(O)) (
アカウント名(Q): パスワード(P):	
 セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S) OK キャンセノ 	I

Step5 【 プロパティ 】画面の[詳細設定] タブを選択して、[サーバーのポート番号]の項目にある[送信メール(SMTP)]の 値を[587]に変更して[OK]ボタンをクリックします。

|--|

任意の	名称 のフロパティ ?
全般し	ーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバー	のボート番号
送信:	メール (SMTP)(<u>O</u>): 587 既定値を使用(<u>U</u>)
	Dサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)
受信:	メール (POP3) (D: 110
<u> </u>	Dサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要⊙)
サーバー	ወቃイムアウト
短い	
送信	
□次	のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B)
60	С КВ
配信	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<u></u> サ	ーバーにメッセージのコピーを置く(L)
	サーバーから削除する(B) 🛛 💈 😂 日後
	間叩除済みアイテム]を空にしたら、サーバーから削除(M)

Step6 [インターネットアカウント] 画面の[閉じる] ボタンをクリックすると設定変更が完了します。